報告日　令和5年7月24日
報告回次　　　1日目

令和５年度　地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1．申請団体情報

1－1．申請団体

団体名	白川町			代表者名	佐伯正貴
担当者部署	企画課企画係			連絡先電話番号	0574-72-1311
担当者役職	主査	担当者氏名	鈴村元秀	連絡先E-mail	********
住所	509-1192　岐阜県白川町河岐715番地				

1－2．推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

[redacted]

2．派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	昨年に引き続き地域情報化アドバイザーとして支援・助言をいただいている。豊島区で実際に行政デジタル化に取り組んだ経験をもとに、自治体職員に寄り添ったアドバイスをいただき非常に心強く感じている。また、全国の事例を熟知している中で、地域や自治体にあった提案をいただき参考にさせていただいている。 今後も、引き続き支援をいただくことで当町のデジタル化を加速していきたい。
アドバイザーへの要望事項	2回目、3回目もよろしくお願いいたします。

3．地域情報化アドバイザー派遣実績

3－1． 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年6月30日	支援・助言(実地)	有	令和5年7月24日	798
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年7月3日	支援・助言(実地)	9時30分	15時00分	60
				活動時間（分）	270
3－2． 派遣場所	会場名	白川町役場		最寄駅	JR高山線　白川口
	所在地	岐阜県加茂郡白川町河岐７１５番地		最寄駅からの交通手段	徒歩

4.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	○掲載可

5．依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5－1．支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数	
	庁舎内DX担当職員、ICT推進協議会委員	20	人

5－2．支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	今回の支援・助言は、行政内部のデジタル化、町や地域全体のデジタル化と午前午後に分けて実施いただいた。行政内部のデジタル化は、業務改善（BPR)や手続きなどのワークフロー化、クリアすべき法規など実現に向けたアクションプラン作成が専門知識のない職員だけでは不可能であった。 地域全体のデジタル化は、暮らしの情報化、地域経済と産業の情報化、安全安心の情報化の分野において各団体や組織代表の意見を聞きながら計画した美濃白川DX戦略（案）について、広い知見から実現に向けた助言が必要である。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	美濃白川DX戦略については、今回の支援・助言で町全体のデジタル化に向けた指針となるものにサポートいただいた。今後は、実行計画や進捗管理について支援・助言いただく。 行政内部のデジタル化は、今後スピードアップを図る必要があるため、行政職を経験し各自治体の事例を熟知しているアドバイザーの助言により、職員一丸となって実現に向けた取り組みと横断的な連携を図る。
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	(9:30～12:00)行政内部のデジタル化では、現状のペーパーベースの手続きからデジタル化する際のポイントをアドバイスいただいた。ガバクラへの移行や個人情報の問題、幹部職員への研修依頼など今後の取り組みへの重要なロードマップを描ける助言をいただいた。 (13:00～15:00)地域全体のデジタル化では、美濃白川DX戦略(案)の内容について、お集まりいただいたICT推進協議会のオブザーバーとして高齢者に優しいデジタルツールとしてケーブルテレビの活用の助言や見守りサービスの活用などアドバイスをいただき、それらをもとに美濃白川DX戦略の内容を肉付けした。
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	行政内部のデジタル化は、オンラインオフィスの実現に向けたロードマップや方針を確かなものに改善することができた。実現には実行組織のみならず上層部の意思決定が不可欠であるため、それに向けた幹部対象の研修・講演を次回支援に向けて取り組むことが決まった。

	地域全体のデジタル化は、美濃白川DX戦略について助言をいただき、町全体の計画方針として策定することとなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	行政内部のデジタル化は、今後重点的に取り組む内容であるため、引き続き地域情報化アドバイザーの支援・助言をいただきながら加速度を挙げていきたい。具体的には、幹部職員への意識啓発と、デジタル化に対する障壁の整理と解決策の助言をいただきたい。 地域全体のデジタル化は、今回美濃白川DX戦略を策定したので、今後はチェックと改善策等の助言をいただくこととしたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（ＥＸＣＥＬやＰＤＦでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	担当職員とICT推進協議会委員への助言・支援であったので、定量的なアンケートを実施しなかった。	
５－３．今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

６．地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。